

埼 薬 第 277 号  
令和6年12月25日

各地域薬剤師会代表者 様

一般社団法人埼玉県薬剤師会  
会 長 齊 藤 祐 次  
(公印省力)

今冬の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた対応について（通知）

本会の業務推進については、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会ホームページに、県民あての会長からのメッセージを掲載しました。

このメッセージは、県民自ら感染予防対策をとるよう勧めるとともに、感染の有無を確認する「抗原定性検査キット」を薬局に用意していること、医療機関で新型コロナウイルス感染症の薬や、解熱鎮痛薬が処方された際には、感染していない家族等にとりに来ていただくか、薬局に処方箋を FAX で送信いただき、薬局からお届けをする対応をすること。来店の際に発熱している場合、事前に薬局に電話していただくことを呼びかけていますので、貴会会員薬局において対応いただくよう周知をお願いします。

また、現在、各市町村において新型コロナウイルス感染症の定期接種が実施されています。昨年までのように接種券が送付されていないので、薬局店頭において65歳以上の方、感染すると重症化する可能性の高い方には、予防接種を御検討いただけるよう周知をお願いします。

今季年末年始においても、医薬品の供給状況が十分ではないことが想定されますので、下記のように対応してくださるよう、合わせて貴会会員店舗に周知をお願いします。

#### 記

- 1 医薬品不足を招かないよう、過剰発注を控えること。
- 2 調剤時に医薬品の不足が生じた場合、地域薬局間において連携いただき、医薬品の相互融通により対応をすること。
- 3 処方箋を発行した医療機関に、他社製品や代替薬を提案して対応をすること。

○問い合わせ：事務局(岡安)  
電話 048-827-0060

埼玉県民の皆様へ

令和5年5月から新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類感染症になり、日常生活がコロナ禍前に戻ってきましたが、新型コロナウイルス感染症に感染している方は、ゼロではありません。埼玉県が、一週間ごとに発表している新型コロナウイルス感染症の感染者数は、2024年第50週（12月9日～12月15日発表）時点で県全体1060人（+173人）となっています。さらに、季節性インフルエンザの患者も増加傾向にあります。

この年末年始には、帰省や大勢が集まっての催しなどが計画されていると思いますが、感染予防（マスク着用、換気、手洗い・手指消毒など）に配慮いただくようお願いいたします。

現在、あなたのお住いの市町村におきまして、重症化予防を目的として新型コロナウイルス感染症の定期接種を行っています。昨年度までのように事前に接種券は送付されてこないところが多いですが、接種する医療機関が決められています。事前に市町村のホームページを確認いただくか担当課にお尋ねください。

予防接種は、65歳以上の方、60歳以上65歳未満（接種時）で心臓、腎臓、呼吸器機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する身体障害者手帳1級所有者の方には、市町村が予防接種の助成をしていますので、ご確認ください。また、上記以外で接種を希望する方は、任意接種として接種できます。

薬局では、感染の有無を確認する「抗原定性検査キット」を用意していますので、事前に在庫の有無を確認の上ご来店ください。

また、医療機関で新型コロナウイルス感染症の薬や解熱鎮痛薬が処方された際には、感染防止の関係で感染していない家族等に取りに来ていただくか、処方箋をFAXで送信いただき、薬局がお届けをする対応をいたしますので、事前に電話でご相談くださるようお願いいたします。

来店の際に発熱されている方におかれましては、他の方への感染を防ぐため、別途対応させていただきますので、事前に電話でご連絡ください。

一般社団法人埼玉県薬剤師会  
会 長 齊藤 祐次